

女性のためのつながりサポート事業【北海道北見市】

個別事業費	4,660 千円
交付金額	3,461 千円

地域の実情と課題

本市は、北海道東部の中心に位置し、産業・経済の中心、医療・学術・教育・文化など様々な分野での機能が集積し、中核都市としてオホーツク圏域をけん引している。
北見市労働状況調査報告書では、正規従業員の割合は減少傾向にあるが、男女の雇用割合は女性が増加傾向にあり、女性管理職及び係長職がいる事業所も増加傾向にあるため、労働環境の整備やワーク・ライフ・バランスの推進が必要である。

事業の特徴

- NPO法人に委託し相談窓口の設置、メール・SNS相談、居場所づくりを行った。
- 週1回目的を問わず誰でも気軽に利用できる居場所を提供した。
- 相談窓口を記載したチラシ等を同封し、女性用品の提供を行った。

事業の効果

居場所カフェにおけるイベントの同時開催や、生理用品の配置及びチラシの折込などを実施したことにより、相談件数及び関係機関への連携が増加し、不安を抱える女性の生活の質の改善を図ることができた。
相談件数(新規12人増、延件数309人増)、関係機関への連携(70件増)

目的・目標

孤独や孤立などの困難や不安を抱えている女性を対象とした相談窓口を設置し、必要な支援へつなげることを目的とする。
【事業目標】孤独や孤立など、困難や不安を抱えている女性が安心して生活できる支援体制の確立(アウトプット)
(連携件数:目標値 240件、実績値 303件)
【事業KPI】相談窓口における新規相談人数(アウトプット)
(目標値 100人、実績値 85人)

連携団体

北見市教育委員会(市立小・中学校)、日本赤十字北海道看護大学では、事業の周知及び必要な支援に繋げるためのチラシ等を同封した女性用品の提供を実施したほか、状況に応じて民間団体等(民間シェルター運営法人、自立支援センター、病院、警察等)への情報共有、同行支援等の連携を図った。

今後の課題

相談先が分からない又は相談窓口へ行くことに抵抗を感じる方など、様々な不安や悩みを抱える女性に継続して寄り添うことができるよう、今後も事業実施の有無に関わらず関係機関との連携や持続可能な支援体制の構築が必要不可欠である。

事業の概要

個別相談時の聞き取りや、居場所づくりの際のアンケート実施により、希望する方へ生理用品の提供を行った。

また、居場所カフェのイベント同時開催を行うなど気軽に相談することができる雰囲気づくりに努めた。

女性のための居場所カフェ 夜たんぽぽ

予約不要・利用無料

過ごし方は自由

気軽におしゃべり

ひとりでも気軽に

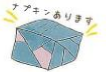
毎週 水曜日
14:00~18:30
(L.O 18:00)
場所: エムリンクビル
307号室(あおむしルーム)
北見市美芳町5丁目2-13
(セイコーマート美芳店さま隣)

ドリンク無料
コーヒー・ハーブティ・
温かいお茶など



おうちカフェスタイル
でまったり

【お問合せ】NPO法人ワークフェア
女性のためのつながりサポート事業 (北見市委託事業)
北見市美芳町5丁目2-13 エムリンクビル2F
0157-57-3190 担当: 西村
(平日9:00~17:30)



チラシを同封した個包装の女性用品を用意し、市庁舎や小中学校、市内大学のトイレに配置した。

すべての女性・女の子のための 相談窓口

暮らしや仕事、あなた自身のことなど
ひとりで抱え込まず、気軽にご相談を。

相談無料・秘密厳守

匿名でも大丈夫。

相談しやすい方法でつながってください。



0157-57-3190
(平日9:00~17:30 担当:西村)



トークルームで個別相談
(返信は平日9:00~17:30)



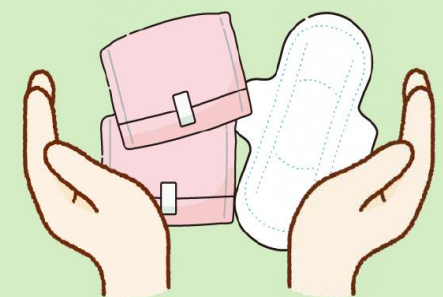
Twitterでイベント情報発信中です



女性のためのつながりサポート(北見市委託事業)
【お問合せ】NPO法人ワークフェア
北見市美芳町5丁目2-13 エムリンクビル2F



困っていませんか?



色々な理由でお困りの方へ生理用品を差し上げています。
ご希望の方はお電話、LINE、メール等にてご連絡をお願いします。

女性のためのつながりサポート事業
(NPO法人ワークフェア 担当: 西村)
※1パック20コ程度入・種類やメーカーは選べません
ご提供する生理用品はこの事業にご賛同いただいた有志の方々からの寄付も含まれています

チラシやポスター、カードなどを公共施設や商業施設、学校などに配布し、事業の周知に努めた。
フリーペーパーの誌面広告などを利用して繰り返し周知を行い、相談に繋がった。